

第 14 回「みどり香るまちづくり」企画コンテスト募集要項

～植物のかおりをまちづくりに活かす企画をお待ちしています～

環境省水・大気環境局大気生活環境室

令和元年5月 20 日

主催：環境省

共催：公益社団法人におい・かおり環境協会

公益社団法人日本アロマ環境協会

一般社団法人日本植木協会

募集期間：令和元年5月20日（月）～9月13日（金）まで（当日消印有効）

コンテストについて

○住みよいかおり環境を創出しようとする地域の取組を支援するため、「かおりの樹木・草花」を用いた、「みどり香るまちづくり」の優れた企画を表彰するコンテストです。平成 18 年度から実施している本コンテストでは、以下のような「みどり香るまちづくり」を募集しています。

- ・住みよいかおり環境の創出に大きく貢献できるものであること
- ・取組が長期的に維持され、地域に根ざしたものとなること
- ・他に見られない工夫や独創性を持つものであること
- ・多くの人に参加してもらえる取組であり、容易にかおりを楽しめるものであること

○環境省の主催、公益社団法人におい・かおり環境協会、公益社団法人日本アロマ環境協会及び一般社団法人日本植木協会との共催により実施しており、環境省及び各協会からそれぞれ賞を授与しています。

○環境大臣賞及び三協会賞には、副賞として企画内容に応じたかおりの樹木・宿根草等草花の苗木・苗を提供します。環境大臣賞の副賞は、公益社団法人日本アロマ環境協会のご厚意により提供させていただきます。

○今年度は「特別賞」を創設し、上記の募集要件とは別に東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた香り植物を用いた様々なまちづくりのアイデアを募集しています。特別賞については、応募要件の「2. 植栽場所を確保していること。また、植栽後の維持管理体制が明確であること。」を満たす必要はありません。（他の賞と同様の基準で審査を行いますが、特に独創性を重視して審査させていただきます。）

<アイデアの例>

- ・障がいを持った方も楽しむことができる香り植物によるバリアフリーなまちづくり企画であること
- ・外国人観光客をもてなすための日本らしい花と緑を用いたまちづくり企画であること
- ・香り植物を活用して街中の暑さ対策を進めるまちづくり企画であること 等

※特別賞へのエントリーを希望する方については、応募用紙の所定の欄にを入れてください。
また、応募用紙の所定の欄にがない企画について、特別賞の募集対象とするアイデアの例に該当する場合、事前審査時に環境大臣賞等へのエントリーに加えて、特別賞にもエントリーさせていただきます。



応募要件

1. かおりの樹木・宿根草等草花を原則として 30 本以上用いた、街区・近郊地区等の「みどり香るまちづくり」を演出する企画であること。
2. 植栽場所を確保していること(植栽場所を所有していない場合は、その土地の所有者の同意を得ていること)。また、植栽後の維持管理体制が明確であること。

※花木に限らず芽吹きのかおりのする樹木等や複数の樹種も対象になります。

※今後実施を想定している事業が対象になります。既に実施している事業については、植え替えや拡大などを想定している事業が対象になります。

なお、特別賞については「2. 植栽場所を確保していること。また、植栽後の維持管理体制が明確であること。」の要件は満たしていなくても構いません。

<応募主体の例>

○地方公共団体、民間企業、学校法人、商店会、町内会等の住民団体や NPO 等の各種団体、
など

※一つの主体において複数の企画を応募することも可能です。

<植栽場所の例>

○公共用地(広場、公園、歩道、廃棄物処理施設、駅・バス停周辺等)

○民地(住宅地、工場、商店街、オフィス、ショッピングモール、屋上、壁面、駐車場等)

○その他(学校、病院、福祉施設等) など。

※原則として一般の人が敷地内もしくはその周辺で容易にかおりを楽しむことができる場所が対象となります。

参考情報

<「みどり香るまちづくり」企画コンテストホームページ>

○「みどり香るまちづくり」企画コンテストの応募の流れ、過去の受賞企画等について掲載しています。(<http://www.env.go.jp/air/midori-kaoru/index.html>)

○事例集、パンフレットを掲載しています。

また、「かおりの樹木・宿根草等草花」の例示として、「かおりの樹木データ一覧表」をホームページに掲載しています。なお、本リストに掲載されていないかおりの樹木・宿根草等草花(各種のハーブや、地域特有の植物、新樹種など)を使用しても構いません。

(http://www.env.go.jp/air/akushu/midori_machi/index.html)

応募方法

<提出書類>

番号	書類名		備考
①	応募用紙	指定の形式	漏れのないように記載してください。
②	概要ペーパー	A3サイズ 2ページ (書式例あり)	<p>下記内容を記載してください。</p> <p>(ア) <u>企画の紹介文</u>: 100字～200字程度</p> <p>(イ) <u>企画のねらい、アピールポイント</u>: 600～800字程度。応募に至る経緯や今後の展望も合わせて記載してください。</p> <p>(ウ) <u>企画の場所が分かる地図</u>: 地元以外の方にも伝わりやすいよう、企画場所が都道府県のどの辺りにあるか地図を添付してください。</p> <p>(エ) <u>配置図</u>: 使用する樹木等をどのように組み合わせるとどの場所に配置するか、分かるように記載してください。主に使用する樹木等の本(株)数もご記入ください。</p> <p>(オ) <u>現状写真</u>: 1箇所につき2～3枚程度、植栽予定地の現状が分かるよう撮影してください。</p> <p>(カ) <u>予想図</u>: 完成時の全体像が分かるもの。手書きのイラストや写真の組み合わせ等で構いません。</p> <p>(キ) <u>かおり樹木・草花の見ごろ(任意)</u>: 主に使用する植物名、本数(株数)、見ごろの季節等が分かるようにご記入ください。</p> <p>※概要ペーパーは受賞時に報道発表の参考資料などに使用します。</p> <p>※過去の受賞企画の概要ペーパーもご参照ください。</p>
③	植栽場所を確保していることを示す書類(特別賞については要件を満たしていても構いません)	任意の形式 (書式例あり)	<p>受賞した場合に、植栽予定地に確実に植栽できることを示す書類や、土地所有者や土地管理者、責任者の同意書など(押印済みの原本)を郵送してください。</p> <p>※原則として、応募書類と一緒に提出してください。<u>難しい場合は、受賞決定前にお送りいただいても構いません。</u>受賞された場合は必ずご提出いただきますので、あらかじめ土地所有者等にご説明をお願いします。</p> <p>※植栽可能であることが確認できない場合は、受賞が取り消しとなることもあります。</p> <p>※押印は認め印で構いません。</p> <p>※受賞後のトラブル防止のため、自身の土地でも植栽できることを示す書類をご提出いただきます。</p>

<留意点>

- 応募書類は、手書きでも構いません。
- 書類の作成にあたり、他者が撮影した写真や作成したイラストなどを使用する場合は、著作権を確認し、必ず許可を取ってから使用してください。また出典を明記してください。
- 環境省ホームページ掲載の「かおりの樹木データ一覧表」の写真は、ご自由に使用していただいても構いませんが、写真提供元である「(一社) 日本植木協会」の出典を明記してください。
- 写真撮影の際はプライバシーに配慮してください。

<提出方法>

○以下のいずれかの方法でご提出ください。

- ・電子データをメールで送信
- ・電子データを CD-R 等で郵送
- ・紙の資料を郵送

※電子データを提出される際は、データのファイル名の先頭に応募書類番号（P 3 の提出書類の①～③）を記入してください（ファイル名は自由）。また、メールを送信したが 1 週間以上たっても返信がない場合は、提出先にご連絡ください。

※紙の資料を郵送される場合は応募資料の右上に応募書類番号（①～③）を記入してください。

※電子データを CD-R 等で郵送又は紙の資料を郵送した場合は、郵送事故防止のため、提出先にご連絡ください。

<応募書類送付先>

○(公社) におい・かおり環境協会(担当: ^{だいきょうじ}大京寺)宛て TEL:03-6233-9011

メール送信の場合: midori_kaoru@orea.or.jp

郵送の場合: 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-2 新陽ビル 1106 号

選考について

<審査の流れ>

事務局が書類を確認します。(不備がある場合に企画者に問い合わせを行います。)



【事前審査】 ※応募数が多い場合に、事務局及び選考委員長が協議を行い、優秀と思われる企画を20件程度に絞り込みます。(特別賞は別途協議の上、審査を行います。特別賞にエントリーされていない企画について、特別賞の募集対象とするアイデアの例に該当する場合は環境大臣賞等へのエントリーに加えて、特別賞にもエントリーさせていただきます。)



①【書類審査】 下記評価基準に基づき、委員が書類審査・採点を行います。



②【協議審査】 書類審査の採点結果を元に、上位10企画を中心に検討会の場で審議を行い、受賞企画を決定します。(特別賞は別途審査を行います。)

<評価基準>

○項目ごとに選考委員が評価をします。

- ①環境性： 住みよいかおり環境の創出に大きく貢献できるか、周辺の自然環境・生活環境・景観等に配慮した植栽がなされると見込まれるか
- ②持続性： 長期的に、適正な維持管理・発展がなされると見込まれるか
- ③独創性： 植物の選び方や配置に個性が見られるか、まちづくりに関する新しいアイデアがあるか
- ④公共性： 近隣住民が楽しみながら植栽等に取り組みされると見込まれるか、植樹場所が広く公開され、多くの人によいかおり環境が提供されると見込まれるか

○上記①～④について、「5・10・15・20・25点」の5段階評価(100点満点)で評価を行い、合計点をもとに審査を行います(特別賞は他の賞と同様の基準で審査を行います。特に独創性を重視して審査させていただきます。)

- A(25点): 特に優れている、合致している
- B(20点): 優れている、やや合致している
- C(15点): 普通
- D(10点): やや劣る、やや合致していない
- E(5点): 劣る、合致していない

<選考委員>

秋山 富士雄	一般社団法人日本植木協会 副会長
加藤 正男	公益社団法人日本アロマ環境協会 専務理事
小峯 裕己	公益社団法人におい・かおり環境協会 会長
近藤 三雄	東京農業大学 名誉教授
佐藤 友美子	追手門学院大学地域創造学部 教授
志々目 友博	中央大学理工学部都市環境学科 教授
畑 正高	株式会社松栄堂 代表取締役社長
藤田 八暉	久留米大学 名誉教授、久留米大学大学院比較文化研究科 客員教授

※所属等については2019年4月時点でのものとなります。

表彰

環境大臣賞(1点)

表彰状、副賞として企画に応じたかおりの樹木・宿根草等草花の苗木・苗を提供
(50万円相当)

協会賞(3点) (におい・かおり環境協会賞、日本アロマ環境協会賞、日本植木協会賞)

表彰状、副賞として企画に応じたかおりの樹木・宿根草等草花の苗木・苗を提供
(30万円相当)

入賞(数点)

表彰状、副賞として植樹プレートを提供

奨励賞(数点)

表彰状

特別賞(数点)

表彰状、副賞として記念品の盾を提供

※植栽等にかかる経費、支柱及び維持管理費は受賞者の負担となります。

※副賞の樹種は企画内容で使用する樹種のうち、予算の範囲内でご用意いたします。樹種の流通時期や品切れ等の理由により、ご希望の樹種に沿えない場合もあります。

※植樹場所には、企画及び企画者の名称、受賞した賞の名称、本企画コンテストの主催・共催・協力者名称、樹木等の提供者名称等を記載した植樹プレートを目立つ場所に設置していただくようお願いいたします。植樹プレートは事務局より提供いたします(奨励賞及び特別賞を除く)。詳細は、受賞の連絡を差し上げる際にお知らせします。

受賞企画発表

○環境省ホームページ上で行います。

(参考:第13回の受賞企画発表は平成31年1月18日)

スケジュール(予定)

令和元年5月20日	企画募集開始
令和元年9月13日	応募書類提出期限
令和元年10月	書類審査
令和元年11月～12月	協議審査
令和2年1月	受賞作品決定(報道発表)
令和2年1月～3月の間	表彰式
令和2年2月～	受賞者へのかおりの樹木・宿根草等草花等の送付

お問い合わせ先

○コンテスト全般に関し、ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

TEL: 03-5521-8299 Eメール: MIDORI-KAORU@env.go.jp

環境省 水・大気環境局 大気生活環境室 (担当:石戸、渡邊)

○特に樹木に関するお問い合わせは、下記へお願いします。

TEL: 03-3586-7361

一般社団法人 日本植木協会 (担当:佐藤)

よくあるご質問と回答

Q:すでに植物が植えられていないといけないのですか？

A:募集しているのは「企画」ですので、植えられている必要はありません。新規植栽、植え替え、植え足しするもの、いずれもお待ちしています。

Q:応募書類の中の「植栽場所を確保していることを示す書類」とは何ですか？

A:企画予定地の所有者や管理者などから、企画に沿った植樹に対する同意をいただいていることが分かる文書をご提出ください(別添「植栽同意書(例)」参照)。受賞した場合、提供した樹木を確実に植樹いただけることをあらかじめ確認するために必要です。なお、植栽可能であることが確認できない場合は、受賞が取り消しとなることもあります。

Q:選考結果はいつごろ分かりますか？

A:例年12月頃に選考委員会にて協議審査を行い、受賞企画を決めています。決まり次第、受賞者には電話等でご連絡します。残念ながら落選となりました場合は、書面での通知を予定しています。

Q:個人でも応募できますか？

A:どなたでも応募できます。ただし、植栽場所を確保していることが必要です。

また、地域の任意団体なども応募できます。企画内容を元に審査しておりますので、応募団体の規模の大小は問いません。原則として一般の人が敷地内もしくはその周辺で容易にかおりを楽しむことができる場所が対象となります。

Q:香りのしない樹木も使用していいですか？

A:香りのする樹木の他に香りのしない樹木も企画の中で使用して構いません。ただし、かおりの樹木・宿根草等草花を30本以上使用していることが応募の条件となります。

Q:かおりの樹木にはどのようなものがありますか？

A:環境省ホームページに掲載されている「かおりの樹木リスト」をご参考ください。また、リストに掲載されている植物以外にも、地域で知られているかおりの樹木などを使用しても構いません。

Q: 受賞した場合の植樹の時期はいつですか？(副賞の納品はいつですか？)

A: 受賞団体の多くは、3月頃から植樹を開始しています。受賞が決まってから、副賞として差し上げる樹木の調整を行います。一般社団法人日本植木協会より受賞者に対し副賞の納入時期について希望を伺いますが、受賞者には3月から遅くとも6月までに納入できるようお願いしております。

Q: 副賞の樹木は苗木・苗を指定することはできますか。

A: 受賞企画決定後、一般社団法人日本植木協会から受賞者に提供樹木の調整連絡をしますの
で、その際に樹木の樹種などについてご確認ください。なお、流通時期や品切れ等の理由により、ご希望の樹種に沿えない場合もあります。

また、副賞の樹木の納入は行いますが植樹行為までは行いませんので、ご注意ください。

Q: 鉢植えを並べる企画でもよいでしょうか。

A: 「まちづくり」がコンテストの目的ですので、地域の皆様に長期的にかおりに楽しんでいただくためにも、かおりの樹木・宿根草等草花を植える企画であることが重要な要件となっています。

Q: 書類提出後の修正は可能でしょうか？

A: 担当までご相談ください。×切後は、いただいた書類を選考委員会で使用しますので、修正が受け付けられない場合があります。

Q: 応募は毎年どれくらいありますか。

A: ここ数年は、20件程度です。

Q: 入場料を徴収する公園でもコンテストの応募対象となりますか。

A: 応募対象となりますが、公共性の面から評価されますので、ご注意ください。応募される場合は、応募用紙の「企画場所の公開状況」の欄で「入場料等を支払うことで立ち入り可能」を選択いただき、入場料をご記入ください。

以上です。植物のかおりをまちづくりに活かす企画をお待ちしています！